浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2024 年 5 月期調査結果（2024 年 7 月発表分）

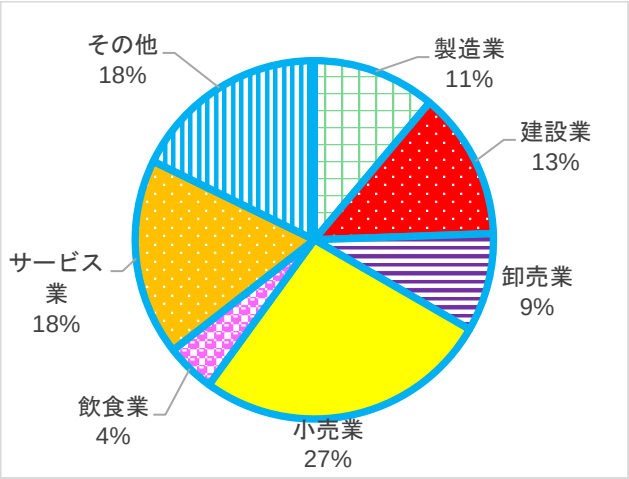
浜松商工会議所

調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2024 年度景気ウォッチャー調査員（69 名）を対象に、ＷＥＢアンケート調査を行いました。

回答者数は 45 名（回答率は 65.2%）

業種	回答者数	構成比
製造業	5	11.1%
建設業	6	13.3%
卸売業	4	8.9%
小売業	12	26.7%
飲食業	2	4.4%
サービス業	8	17.8%
その他	8	17.8%
計	45	100%

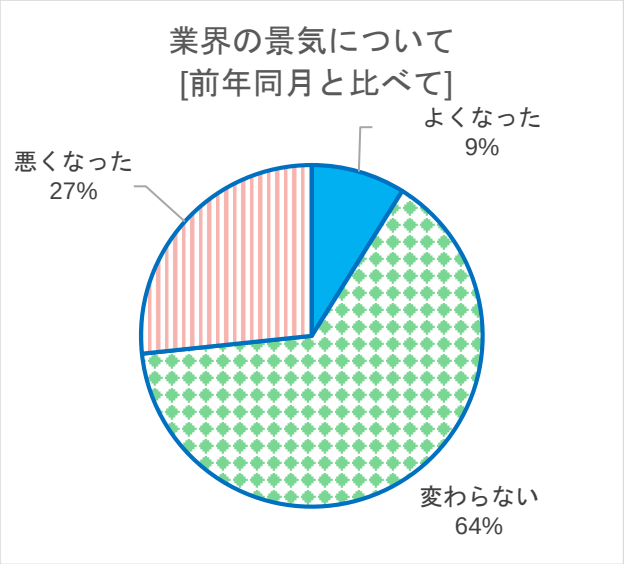


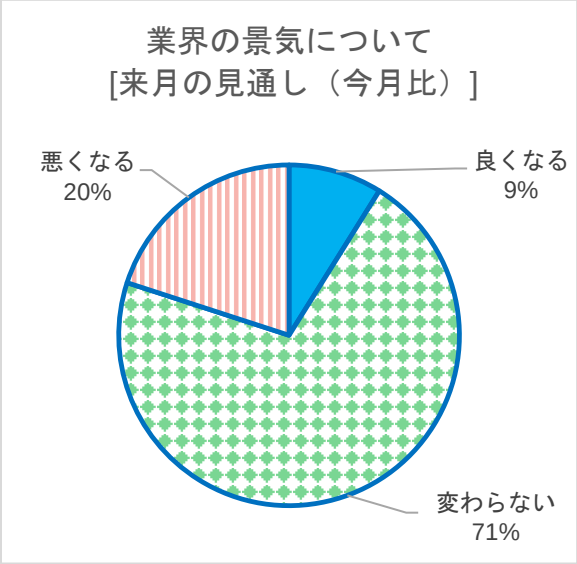
調査結果のポイント

＜景況＞

・2024 年 5 月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が 8.9%、「変わらない」が 64.4%、「悪くなった」が 26.7%となりました。

・2024 年 6 月以降の見通しについて、5 月と比較して、「よくなる」が 8.9%、「変わらない」が 71.1%、「悪くなる」が 20.0%となりました。

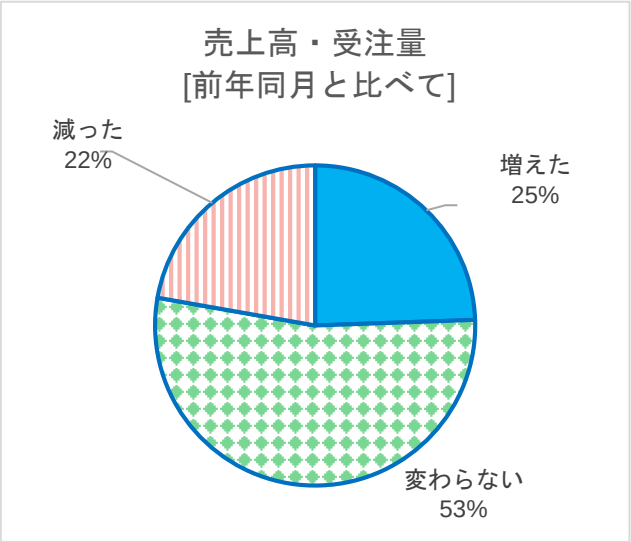


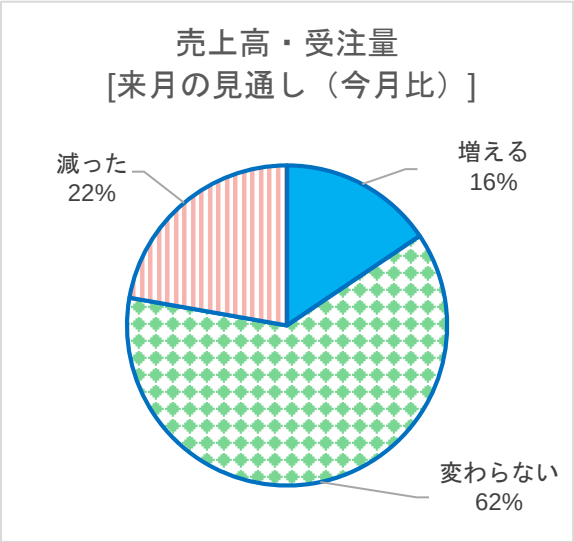


＜売上高・受注＞

・2024 年 5 月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」24.4%、「変わらない」が 53.3%、「減った」が 22.2%となりました。

・2024 年 6 月以降の見通しについて、5 月と比較して、「増える」が 15.6%、「変わらない」が 62.2%、「減る」が 22.2%となりました。





【景気動向 DI（毎月版）】

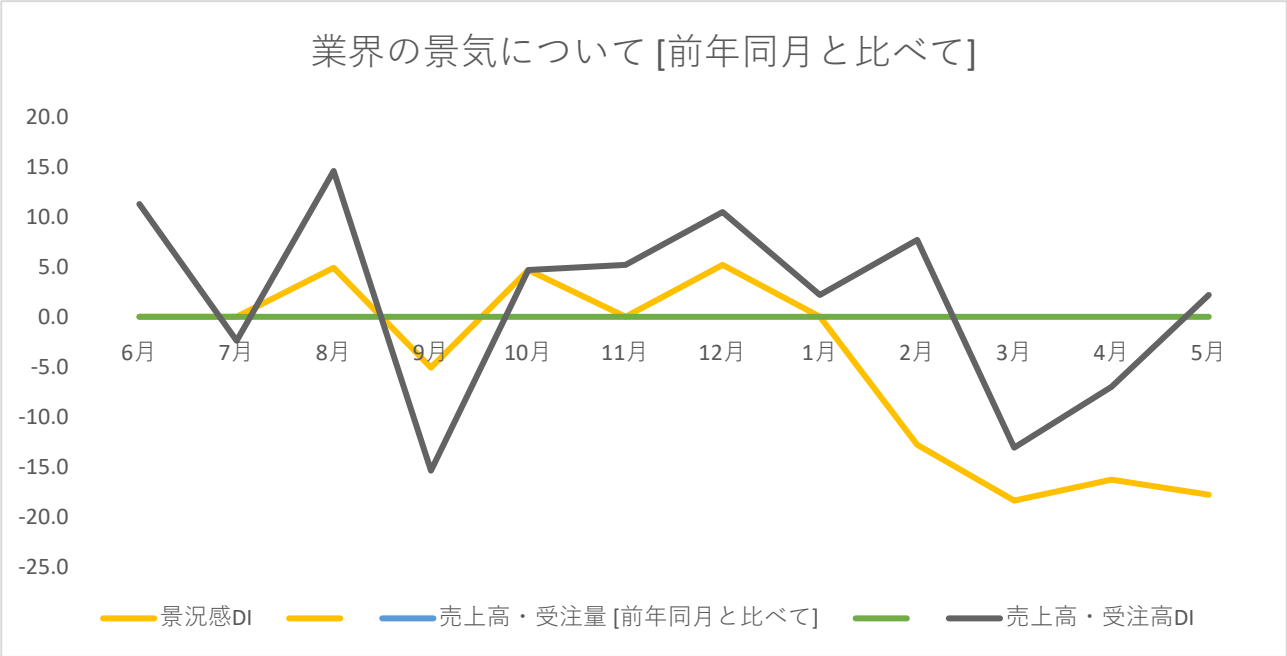
＜概要＞

景気ウォッチャー調査員 6 9 名を対象に、前年同月比・来月の見通しの業況判断、売上高・受注高の DI 値※を、毎月ごとに算出する景気動向調査です。

※DI（ティフュージョン・インデックス）…前年同月比または前期比で「よくなった（よくなる）」と「悪くなった（悪くなる）」と回答した企業比率を引いた数値。

⇒0 より上ならば「よくなった（よくなる）」と回答した人が「悪くなった（悪くなる）」と回答した人が多いことを意味します。

2023 年 6 月からの景況感と売上高・受注高（前年同月比）は下記の通りです。

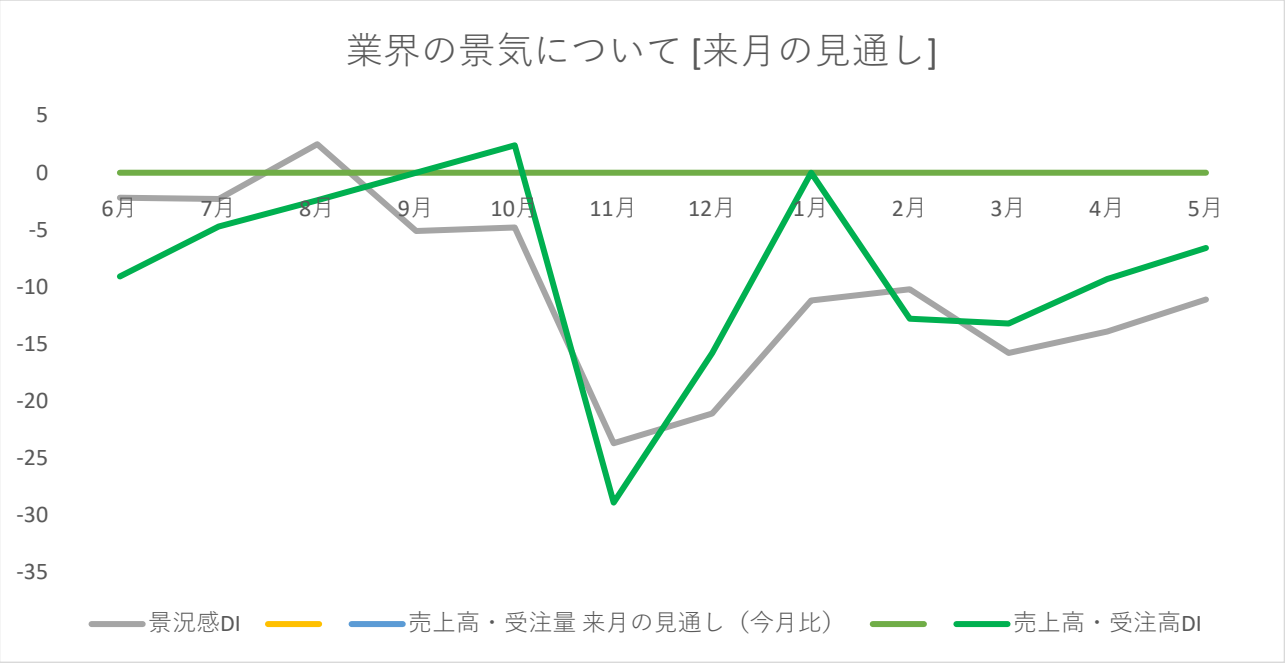


	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
景況感DI	0.0	0.0	4.9	-5.1	4.7	0.0	5.2	0.0	-12.8	-18.4	-16.3	-17.8

売上高・受注量［前年同月と比べて］

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
売上高・受注高DI	11.3	-2.4	14.6	-15.4	4.7	5.2	10.5	2.2	7.7	-13.1	-7.0	2.2

2023 年 6 月からの景況感と売上高・受注高（来月の見通し）は下記の通りです。



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
景況感DI	-2.2	-2.3	2.5	-5.1	-4.8	-23.7	-21.1	-11.2	-10.2	-15.8	-13.9	-11.1

売上高・受注量 来月の見通し（今月比）

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
売上高・受注高DI	-9.1	-4.7	-2.4	0.0	2.4	-28.9	-15.8	0.0	-12.8	-13.2	-9.3	-6.6

【調査対象者のコメント】

業種区分	業界動向や地域に関する困りごと
鉄骨工事業	業界としての仕事量が少ないため、価格競争が激しくなっている。
自動車(小・修)	ダイハツ車の生産が復活して少しずつでも、落ち込んだ車両販売が復調することを願う。
鋳材(卸)	工作機械業界の低迷している。
税理士	太陽光の補助金について。
祭用品(小)	"業界全体にコロナ後の需要は増えてきたが生産（供給）が間に合わない。
自動車タイヤ(小)	ミシュランやコンチネンタルといった海外メーカーは今年に入って値上げをしている。国内メーカーが海外での成績が良いにも関わらず値上げを発表していないのは、国内市況の悪さを反映している。
税理士	インボイスと定額減税の問い合わせが多くなった。

警備業	東名高速道路のリフレッシュ工事など工事が大型化している。そのため、地域の警備会社だけでは請け負いきれず、他県の警備会社が静岡県に多く参入している。
楽器(製)	6月で浜名湖花博も終わってしまい、浜松での大きなイベントがない。
社会保険労務士	6月から減税しないと税法上の罰則はないが労基法違反になる言う。税理士だけに任せないで社労士も周知・指導に努めろということなのか。
経営コンサルタント	インバウンド客が西部地域に来ない感じがする。
茶(加・小)	茶業は新茶が一段落したが、生産者も販売者も二極化がより進む。高級志向か低価格帯の量産か、作り手によって相場が大きく割れた年となった。
広告制作業	人材不足を感じる。
サッシ・ドア(製)	はっきりとした原因はわからないが、仕事量が少ない。一部の方はリーマン前の感じに似ていると言っている。
電気機械器具（小）	夏商戦に入ったが、エアコンの動きは鈍い。暑い夏の到来を望む。
事業協同組合(青果)	野菜高騰による売り上げの減少。
事業協同組合(石油)	ガソリンの販売数量は、ゴールデンウィークの公共交通機関利用増などが影響し、前年同月比で減少した。 本年４月末までのガソリン等への補助金は、当面同じ仕組みで継続されることになった。 しかしながら期限が明確ではなく、また原油高・円安傾向が続いているため、今後について懸念される。
事業協同組合(鉄)	倉庫、工場用地が不足している。
事業協同組合(ものづくり)	人件費の高騰が懸念。
事業協同組合(鍍金)	産業廃棄物処理価格も値上要求されいる。
居酒屋	浜松祭りの後は街中に人が出ない。雨や台風の報道の影響により、人が出ない。
塗料卸売業	人材不足を感じる。
燃料(小)	ＬＰガスの商慣行是正を目的とする省令改正が交付され、７月から一部が施行される。業界の健全化に期待する一方で、難しい対応を迫られる局面も想定され、不安が募るばかりである。
資材（卸）	２０２４問題の影響が出始めている。
①新型コロナウイルス感染症の影響 ②物価高騰・円安の影響 ③インボイス制度への対応 ④ダイハツ問題⑤その他	
楽器(製)	①コロナの感染は普通に発生しているように感じるが、以前のような混乱は起きる気配はない。
事業協同組合(鉄)	①新型コロナは沈静化したと思っていたが近隣の金融機関でクラスターが発生してたいた。
自動車タイヤ(小)	②インフレがかなり進行していて、色々なものがかなり値上がりし、賃上げしても追いつかない。
茶(加・小)	②お茶のニーズは、ランクを落とす傾向が加速。日常や会社利用、おもてなし用まで総額を下げる傾向が目立った。
鉄骨工事業	②運搬費の価格転嫁によって、取引業者の値上げ申し出が多い。
木製品(製)	②円安が進み、更なる原材料の値上げが心配。
警備業	②警備業は、公安委員会に届け出をした制服を着用しなければいけない。その制服の購入単価が以前の１．４倍ぐらいになっている。
事業協同組合(鍍金)	②原料価格の高止まり、エネルギー価格の高騰。

木製家具(製)	②材料高騰による原価の圧迫。
木製家具(製)	②物価は上がるが、賃金は増えていかない。
資材（卸）	②物価高騰・円安の影響が強く、メーカーよりさらなる値上要請が始まる。
電気機械器具（小）	②物価高騰で、電化製品の替え替えサイクルが、長くなっている。
同業団体(商業)	②物価高騰で買い物を控えていると言う話しをよく耳にする。
実業団体(税務)	②物価高騰により諸経費が高騰している。本年度から年会費の値上げを実施。
電気めっき業	⑤2024 年問題による影響。
税理士	⑤6 月支給分からスタートする定額減税の事務負担増が懸念されます。また社員への周知徹底も事業所によって温度差が感じられます。
社会保険労務士	⑤定額減税により、総務事務業務の負担が増加した。年末に向け、対策を立てたい。
社会保険労務士	⑤年金事務所が社会保険の適用拡大対象となる会社を回っているらしいが、保険料の負担増を懸念して労使共に労働時間を減らす方向で対応するケースも多い。

以　上